

福岡市で若者が普通の生活をするには、

「最低生計費試算調査」の結果を発表

時給 1,500 円は必要

男性 = 月額227,536円、女性 = 月額236,621円

最低生計費は、全国どこでも同じ水準が必要と判明しました。

福岡県労連は、静岡県立大学の協力を得て、4月24日福岡県庁で「最低生計費試算調査の結果について」発表しました。

これは、福岡市で「若者が普通（どこに出ても恥ずかしくない）の暮らしをするためには時給1500円は必要」と言うもので、今回初めて福岡県で労働者が普通の暮らしを送るために必要な費用を科学的データにもとづいて明らかにしたものです。

具体的には、県労連に加盟する組合員を中心に、生活のパターンを調べる「生活実態調査」および「手持ち財調査」を行い3000名余が回答しました。その結果を精査し、7割の者が持っているものを生活に必要な物として、福岡市内で「価格調査」を行い、最低価格（一部標準的な価格）を採用し、費用をひとつひとつ丁寧に積み上げていく「マーケット・バスケット方式」によって最低生計費を算定しました。

今回、そのうち10代～30代の実際に一人暮らしをしている267人分のデータを分析した25歳の青年「男・女」の結果を報告します。

今回の最低生計費試算調査は、最低賃金額の引き上げと全国一律制度への改正の強い根拠を示す、春闘の賃金討議の素材（特に各年代で具体的にどのくらい生活費が必要なのかを明らかにできる）

公契約運動推進における賃金設定の基礎となる考え方を示す、人事院（委員会）の標準生計費に対する批判の根拠を示す、賃金と社会保障の関係を考える手がかりを示す等、さまざまな成果も期待されています。福岡県における「健康で文化的な暮らしを送るための費用」をより明確な数字で提示することで、貧困や格差の拡大や地方経済の衰退などの諸問題解決の出発点とします。4月24日には、福岡県労働政策課、4月27日には福岡市人事委員会に説明を行いました。



翌日のKBC「アサデス」で紹介されました。

< 調査結果について >

1. 結論

福岡市東区で、若者が普通の生活をするためには、男性 = 月額 227,536 円、女性 = 月額 236,621 円（ともに税等込み）が必要である。年額に換算すると約 270 ～ 280 万円となる。

中央最低賃金審議会で用いる労働時間 = 月 173.8 時間で、時給換算すると、

男性 = 1,309 円

女性 = 1,361 円

一般の労働者の所定内労働時間に近い 150 時間で、時給換算すると、

男性 = 1,517 円、女性 = 1,577 円となった。

2. 対象のモデルと地域

「年齢は 25 歳、大学卒業後、勤続年数 3 年」を想定している。年収 = 282 万円（月収 = 21 万円、一時金 = 30 万円）

福岡県の大卒者の平均初任給（男女計）は、200,500円、毎月支給する所定内給与額は、25

-29歳 = 226,300円（平成29年賃金構造基本統計調査、より）

25歳単身者（広島市以外は男性）・賃貸ワンルームマンション・アパート（25㎡）に居住という条件で試算									
都道府県名	北海道	岩手県	埼玉県	静岡県	愛知県	大阪府	広島県	福岡県	最低賃金全国加重平均値
自治体名	札幌市	盛岡市	さいたま市	静岡市	名古屋市	堺市	広島市	福岡市	
最貴ランク	C	D	A	B	A	A	B/女性	C	
消費支出	163,805	173,997	173,524	181,897	163,083	155,658	152,021	161,660	
食費	39,991	40,083	38,610	40,253	38,457	41,363	35,768	43,686	
住居費	32,000	35,000	52,500	38,000	45,000	47,000	37,000	32,000	
水道・光熱	10,206	9,024	6,867	7,559	7,510	7,081	8,958	7,722	
家具・家事用品	4,071	4,216	4,781	3,883	3,480	3,599	3,677	3,697	
被服・履物	5,828	6,501	6,906	7,521	8,426	4,617	7,170	7,108	
保健医療	4,558	2,596	3,366	3,255	2,186	2,683	6,372	1,168	
交通・通信	16,660	39,697	19,635	43,356	19,062	16,396	12,464	15,613	
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	
教養・娯楽	30,068	17,533	20,225	18,408	17,745	13,884	26,856	24,739	
その他	20,423	19,347	20,634	19,662	21,217	19,035	13,756	25,927	
非消費支出	44,878	37,367	51,055	46,662	47,562	40,185	43,838	49,776	
予備費	16,300	17,300	17,300	18,100	16,300	15,500	15,132	16,100	
最低生計費 税抜	180,105	191,297	190,824	199,997	179,383	171,158	167,153	177,760	
（月額） 税込	224,983	228,664	241,879	246,659	226,945	211,343	210,991	227,536	
年額（税込）	2,699,796	2,743,968	2,902,548	2,959,908	2,723,340	2,536,116	2,531,892	2,730,432	
月150時間換算	1,500	1,524	1,613	1,644	1,513	1,409	1,407	1,517	
173.8時間換算	1,294	1,316	1,392	1,419	1,306	1,216	1,214	1,309	
2017年最低賃金額	810	738	871	832	871	909	818	789	848



<http://fuk-kenroren.org/>

福岡県労連

2018年5月7日(月) 号外

福岡市博多区博多駅南 1-9-8 ケイアイビル

電話092-433-1833 Fax092-433-1822

居住地域

居住地域は、福岡市東区（最寄り駅＝香椎駅）を想定した。東区に設定したのは、公共交通機関が使いやすい地区であること（福岡市中心部にある会社に公共交通機関を利用して勤務している）、若年者が多く居住している区であることが、主な理由である。

3. 算定の方法 - 留意した点

この生計費で想定した「普通の生活」の内容は、以下のようなものです。

東区の 25 m² の 1 DK のアパートに住み、家賃は 32,000 円。自転車と JR を利用して、福岡市中心部に通勤している。

交通・通信費については、生活実態調査の結果から、福岡市では、移動手段として自家用車もしくはバイクが必需品ではないと判断した。

1 か月の食費は、男性＝約 43,000 円、女性＝約 32,000 円。朝食は家でしっかりと食べ、昼食は、男性はコンビニなどでお弁当を買い（1 食あたり 500 円）、女性は昼食代を節約するために月の 1/3 は弁当を持参とした。

昼食や仕事の帰りや休日のお酒や会食については、生活実態調査の結果から、その回数や費用を月に 2～3 回、同僚や友人と飲み会・ランチに行っている（1 回 3,000 円）。

水道・光熱費、医療費（保健医療費）については、総務省「平成 26 年全国消費実態調査」を用いて、物価上昇率を考慮して算定した。

冷蔵庫、炊飯器、洗濯機、掃除機などは、量販店で最低価格帯のものでそろえた。

衣服については、男性は背広 2 着（約 29,000 円）を、女性はジャケット 2 着（約 6,500 円）を 4 年間着回している。

休日は家で休養していることが多い。帰省なども含めて 1 泊以上の旅行は年に 2 回で、1 回当たりの費用は 3 万円。月に 4 回は、恋人や友人と遊んだり、映画・ショッピングに行ったりして、オフを楽しんでいる（1 回 2,000 円で月に 8,000 円）。

理髪料としては、市内の組合に所属している理美容店の価格調査を行った。組合員に対する聞き取り調査の結果、男性の場合 1 月に 1 回、女性の場合 2 月に 1 回として算定する。

交際費・その他については、生活実態調査の結果から、親戚などの結婚式・お葬式など、お中元やお歳暮は、生活実態調査の結果から「送らない」、見舞金やお年玉等については、年間費用 30,000 円、住宅関係費は共益費・月に 2,000 円、新年会や忘年会、同窓会への参加、年間 4 回、1 回 3,000 円、労働組合費月 2,100 円（所得の 1%を目安）、その他会費として、年間 3,000 円。

自由裁量費（＝こづかい）については、1 人 1 日 200 円として月 6,000 円とする。

その他、予備費として、消費支出の 1 割を計上する。

教育費については、若年単身世帯のため、今回は算定に含めない。

今回の調査結果をもとに、「生活できる賃金」「安心できる社会保障」という大原則に立ち返り、最低賃金の水準や生活保護基準を引き上げていくことが急務の課題です。今後、子育て世代などさまざまな世帯類型における最低生計費試算を行い、公表していく予定です。

	福岡県(福岡市)	
	25歳男性	25歳女性
	賃貸アパート 1K25㎡	
消費支出	161,660	169,945
食費	43,686	32,657
家での食事	23,510	19,673
外食・昼食	10,000	6,000
外食・会食	9,000	6,000
廃棄分	1,176	984
住居費	32,000	32,000
家賃	32,000	32,000
更新料	0	0
光熱・水道	7,722	9,184
電気代	3,562	3,161
ガス代	2,728	4,461
他の光熱	0	18
上下水道	1,430	1,544
家具・家事用品	3,697	4,090
家庭耐久財	1,345	1,345
室内装備・装飾	174	174
寝具類	755	755
家事雑貨	555	751
家庭消耗品	868	1,065
被服・履物	7,108	8,681
被服	5,959	5,224
履物	879	3,007
洗濯代	270	450
保健医療	1,168	3,729
交通・通信	15,613	21,188
交通費	6,976	6,976
通信費	8,637	14,212
教育	0	0
教養娯楽	24,739	25,191
教養娯楽耐久財	4,548	4,548
教養娯楽用品	131	583
書籍	800	800
旅行・帰省	10,000	10,000
ジャー・スポーツ	8,000	8,000
NHK受信料	1,260	1,260
その他	25,927	33,225
理美容用品	1,963	5,434
理美容サービス	4,000	4,000
身の回り用品	814	1,308
自由裁量費	6,000	6,000
交際費・その他	13,150	16,483
非消費支出	49,776	49,776
所得税	5,288	5,288
住民税	8,883	8,883
社会保険料	35,605	35,605
予備費	16,100	16,900
最低生計費	177,760	186,845
税込み月額	227,536	236,621
税込み年額	2,730,432	2,839,452
必要最低賃金額	1,309	1,361
必要最低賃金額	1,517	1,577
最低賃金額	789(2017年)	